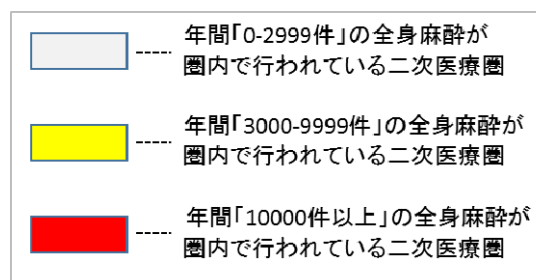
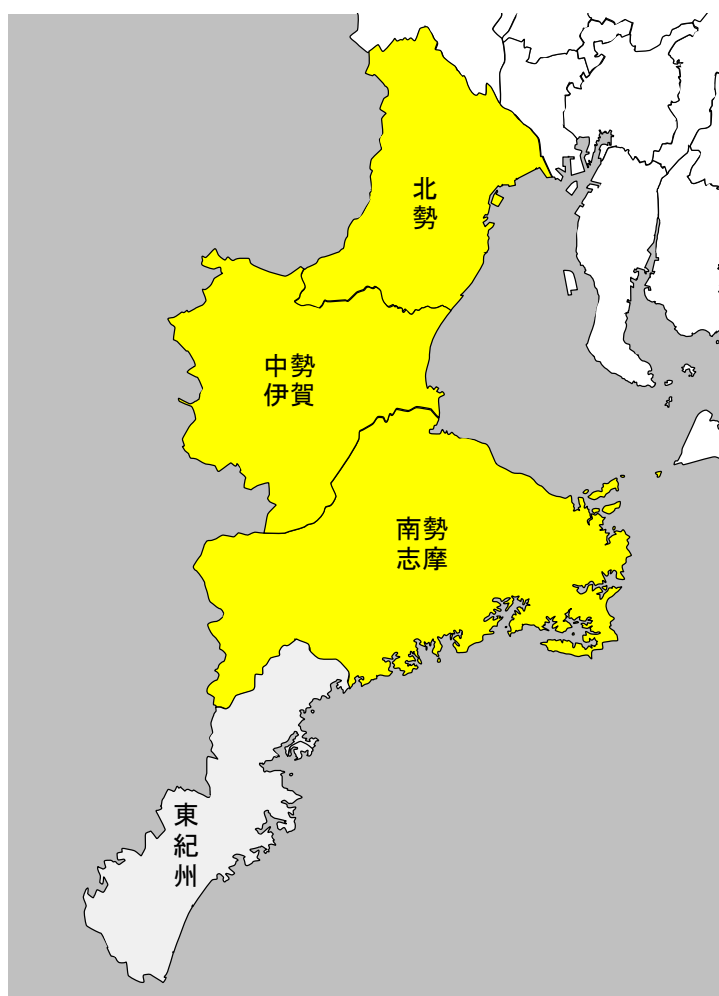


24. 三重県



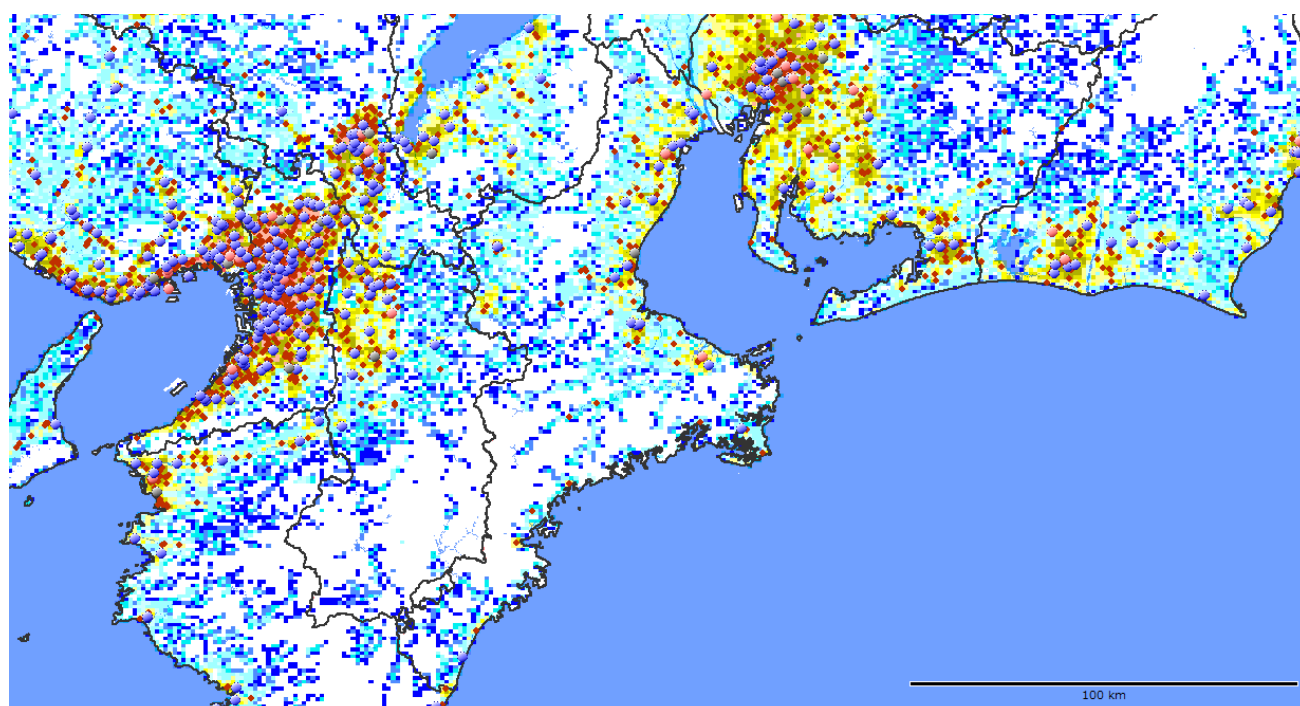
24. 三重県

目次

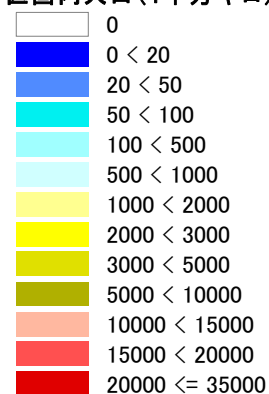
三重県.....	24 - 3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料.....	24 - 7
1. 北勢医療圏.....	24 - 15
2. 中勢伊賀医療圏.....	24 - 19
3. 南勢志摩医療圏.....	24 - 23
4. 東紀州医療圏.....	24 - 27

24. 三重県

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



¹ 三重県を1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(三重県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 三重県は、総人口約 1821 千人(2015 年推計)、面積 5777 km²、人口密度は 315 人/km²である。

*人口の将来予測： 三重県の総人口は 2025 年に 1715 千人へと減少し(2015 年比-6%)、2040 年に 1508 千人へと減少する(2025 年比-12%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 249 千人が、2025 年にかけて 314 千人へと増加し(2015 年比+26%)、2040 年には 312 千人へと減少する(2025 年比-1%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 三重県の一人当たり医療費(国保)は 316 千円(偏差値 51)、介護給付費は 263 千円(偏差値 54)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 三重県の一人当たり急性期医療密度指数²は 0.89、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.85 で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 46(病院医師数 45、診療所医師数 49)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は 47 とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 47 で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は 43 と少ない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 49 と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 45 とやや少なく、回復期病床数は偏差値 48 と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 50 で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 52 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 三重県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、24546 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 16064 床(偏差値 54)、高齢者住宅等が 8482 床(偏差値 48)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅系は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、19585 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 53)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 56、特別養護老人ホーム 53、介護療養型医療施設 50、有料老人ホーム 42、軽費ホーム 49、グループホーム 47、サ高住 62 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 46 とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値 48 と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、3061 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 48)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

²その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

*病床機能報告制度による病床機能別病床数と2025年必要病床数(推計)³

①合計病床数： 病床機能報告制度による2014年の合計病床数は16267床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は13600床であり、その差は-2667床(-16%)である。

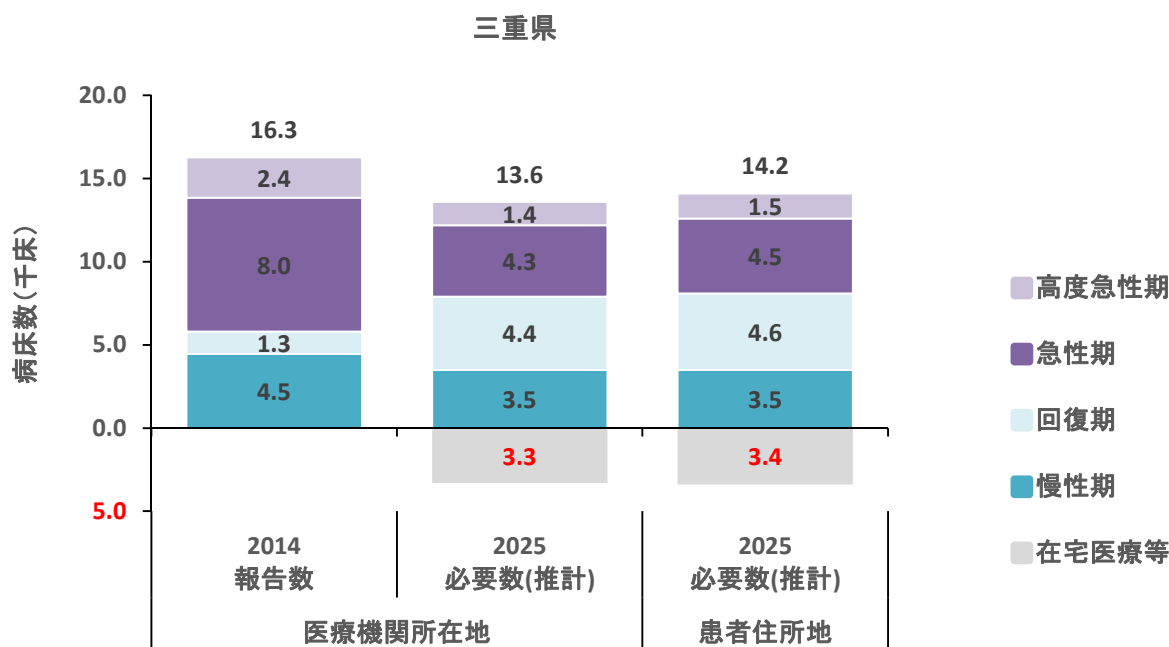
②高度急性期病床数： 高度急性期病床の報告は2415床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は1400床であり、その差は-1015床(-42%)である。

③急性期病床数： 急性期病床の報告は8045床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は4300床であり、その差は-3745床(-47%)である。

④回復期病床数： 回復期病床の報告は1346床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は4400床であり、その差は+3054床(+227%)である。

⑤慢性期病床数： 慢性期病床の報告は4461床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は3500床であり、その差は-961床(-22%)である。

⑥在宅医療等： 2025年の追加対応患者数(推計)(医療機関所在地)は3300人である。



※二次医療圏別必要病床数(推計)は公表された時点で資料編に追加予定

*介護の2040年の需要予測： 現在の介護充足度指数⁴は+1%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-24%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

³必要病床数(推計)は、都道府県については、医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会第1次報告の推計結果。

医療機関所在地ベース：患者の流出入が現状のまま継続するものとして、一定の仮定を置いて推計。患者住所地ベース：患者の流出入がなく、入院が必要な全ての患者は住所地の二次医療圏の医療機関の病床に入院するものとして、一定の仮定を置いて推計。

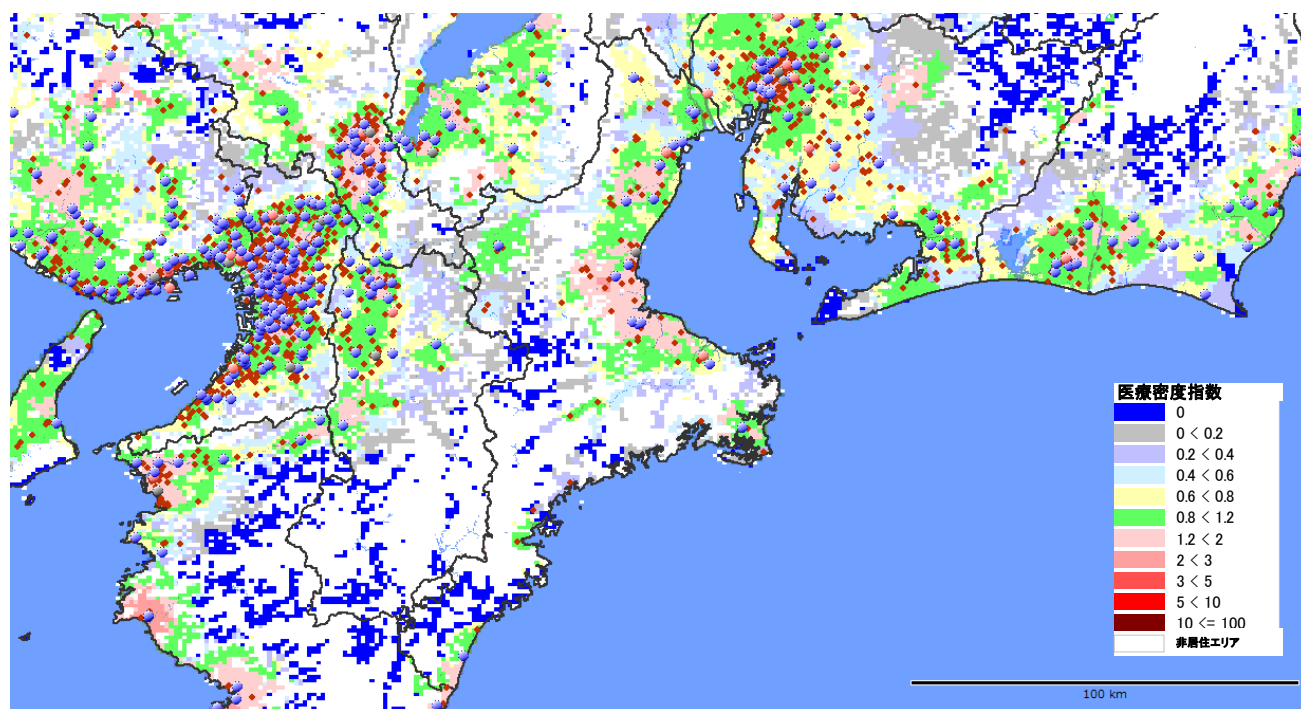
合計病床数には無回答分が含まれているため、合計病床数と各機能別病床数の合計値は合致しない。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

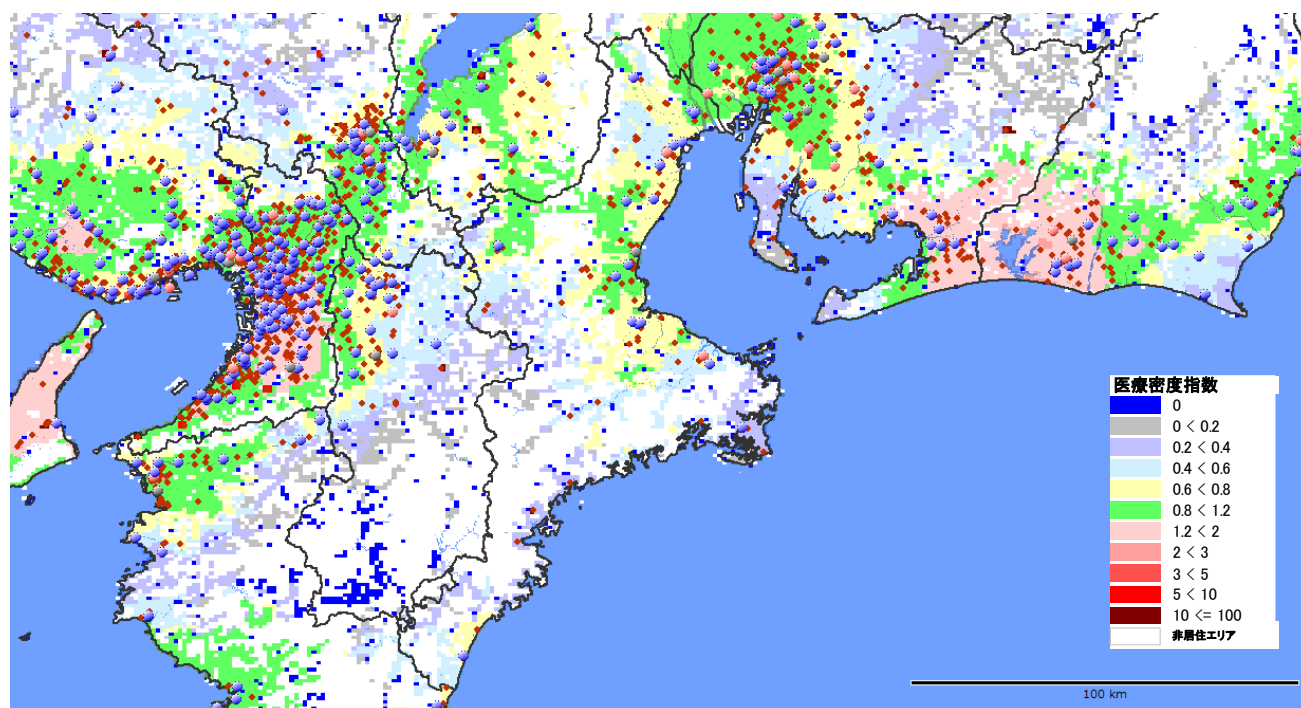
24. 三重県

2. 医療密度⁵

図表 24-1 急性期医療密度指数マップ



図表 24-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料¹

資_図表 24-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,661		372,903		339.7		27%	120,700	107,439	16,459	21,775	22,232	-5%	-11%	32%	2%
三重県	1,821	22位	5,777	25位	315.2		28%	1,715	1,508	249	314	312	-6%	-12%	26%	-1%
北勢	842	46%	1,107	19%	760.8	地方都市型	24%	820	755	94	130	135	-3%	-8%	38%	4%
中勢伊賀	452	25%	1,399	24%	322.9	地方都市型	29%	421	362	65	82	81	-7%	-14%	26%	-1%
南勢志摩	454	25%	2,279	39%	199.0	地方都市型	31%	412	344	74	85	82	-9%	-17%	15%	-4%
東紀州	74	4%	992	17%	74.2	過疎地域型	39%	62	46	16	17	14	-16%	-26%	6%	-18%
出典	<人口、75歳以上人口(2015年、2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 <面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年															

資_図表 24-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度指数 (%)		
			2015年	2025年	2040年
全国	1.00	1.00	0.0%	-32.3%	-32.8%
三重県	0.89	0.85	1.2%	-24.6%	-23.9%
北勢	0.81	0.91	-17.1%	-60.8%	-66.7%
中勢伊賀	1.03	0.93	8.4%	-15.8%	-14.6%
南勢志摩	0.92	2.20	-1.9%	-17.6%	-13.3%
東紀州	0.66	0.74	8.7%	1.7%	17.7%
出典	<一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。 <75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。				

¹日医総研 WP no.323 「地域の医療提供体制の現状と将来・都道府県別・二次医療圏別データ集(2014年度版)を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

24. 三重県

資_図表 24-3 医療費、介護給付費²

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	310	(42)	250	(37)
三重県	316	51	263	54
北勢	320	52	231	45
中勢伊賀	324	53	284	59
南勢志摩	317	52	284	59
東紀州	340	57	293	62
出典	<一人あたり医療費>平成24年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>平成25年度介護保険事業状況報告(年報) 平成25年度累計(平成25年3月サービス分から平成26年2月サービス分まで)			

資_図表 24-4 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,540		6.7	(4.2)	100,528		79	(19.6)
三重県	103	1.2%	5.7	47	1,528	1.5%	84	52
北勢	44	43%	5.2	46	622	41%	74	47
中勢伊賀	31	30%	6.9	50	420	27%	93	57
南勢志摩	23	22%	5.1	46	410	27%	90	56
東紀州	5	5%	6.8	50	76	5%	103	62
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

資_図表 24-5 診療所数 (全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	100,528		79	(19.6)	91,279		72	(19.0)	9,249		7.3	(7.0)
三重県	1,528	1.5%	84	52	1,406	1.5%	77	53	122	1.3%	6.7	49
北勢	622	41%	74	47	571	41%	68	48	51	42%	6.1	48
中勢伊賀	420	27%	93	57	392	28%	87	58	28	23%	6.2	48
南勢志摩	410	27%	90	56	370	26%	82	55	40	33%	8.8	52
東紀州	76	5%	103	62	73	5%	99	64	3	2%	4.1	45
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

²複数医療圏にまたがる広域連合の医療費・介護費については、構成市町村の医療圏毎の75歳以上人口比で案分した上で、二次医療圏単位で集計している。

資_図表 24-6 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,573,772		1,243	(510)	121,342		96	(111)	1,695,114		1,338	(576)
三重県	20,594	1.3%	1,131	48	1,515	1.2%	83	49	22,109	1.3%	1,214	48
北勢	8,381	41%	995	45	626	41%	74	48	9,007	41%	1,069	45
中勢伊賀	5,979	29%	1,324	52	357	24%	79	48	6,336	29%	1,403	51
南勢志摩	4,991	24%	1,100	47	498	33%	110	51	5,489	25%	1,210	48
東紀州	1,243	6%	1,690	59	34	2%	46	46	1,277	6%	1,736	57
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 24-7 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	897,380		708	(232)	328,195		259	(213)	339,780		268	(219)
三重県	11,463	1.3%	629	47	4,277	1.3%	235	49	4,786	1.4%	263	50
北勢	4,480	39%	532	42	1,704	40%	202	47	2,191	46%	260	50
中勢伊賀	3,501	31%	775	53	1,056	25%	234	49	1,370	29%	303	52
南勢志摩	3,022	26%	666	48	1,068	25%	235	49	895	19%	197	47
東紀州	460	4%	625	46	449	10%	611	66	330	7%	449	58
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

資_図表 24-8 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数³

二次医療圏	回復期				地域包括ケア			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	74,508		59	(46)	21,119		36	(44)
三重県	891	1.2%	49	48	105	0.5%	6	43
北勢	307	34%	36	45	81	77%	10	44
中勢伊賀	282	32%	62	51	8	8%	2	42
南勢志摩	302	34%	67	52	16	15%	4	43
東紀州	0	0%	0	37	0	0%	0	42
出典	地方厚生局データを活用した全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会の独自調査 平成27年3月				地方厚生局データを活用した地域包括ケア病棟協会の独自調査 平成27年5月			

³ 復興東信越厚生局、近畿厚生局のデータは入手できていないため、合計値には含んでいない。人口あたり病床数（全国値）の算出にあたっては、データは入手できていない地域の人口は割合で計算している。

24. 三重県

資_図表 24-9 全身麻酔件数、分娩件数（年間）

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,577,228		2,035	(946)	1,062,024		838	(291)
三重県	25,620	1.0%	1,407	43	15,396	1.4%	845	50
北勢	9,144	36%	1,085	40	6,972	45%	828	50
中勢伊賀	8,100	32%	1,793	47	4,404	29%	975	55
南勢志摩	8,004	31%	1,764	47	3,588	23%	791	48
東紀州	372	1%	506	34	432	3%	587	41
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 24-10 医師数（総数、病院医師数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	328,427		259	(89)	206,659		163	(65)	121,769		96	(30)
三重県	4,076	1.2%	224	46	2,402	1.2%	132	45	1,674	1.4%	92	49
北勢	1,605	39%	191	42	900	37%	107	41	705	42%	84	46
中勢伊賀	1,276	31%	282	53	848	35%	188	54	428	26%	95	50
南勢志摩	1,045	26%	230	47	583	24%	128	45	463	28%	102	52
東紀州	150	4%	204	44	71	3%	97	40	79	5%	107	54
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 24-11 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,070,056		845	(286)	889,314		702	(241)	180,742		143	(74)
三重県	13,771	1.3%	756	47	11,388	1.3%	625	47	2,383	1.3%	131	48
北勢	5,687	41%	675	44	4,691	41%	557	44	996	42%	118	47
中勢伊賀	3,744	27%	829	49	3,133	28%	694	50	611	26%	135	49
南勢志摩	3,635	26%	801	48	3,035	27%	669	49	600	25%	132	49
東紀州	705	5%	958	54	529	5%	720	51	176	7%	239	63
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 24-12 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	111,708		88	(49)	280,052		221	(94)
三重県	1,185	1.1%	65	45	3,080	1.1%	169	44
北勢	533	45%	63	45	1,407	46%	167	44
中勢伊賀	351	30%	78	48	925	30%	205	48
南勢志摩	269	23%	59	44	664	22%	146	42
東紀州	32	3%	44	41	84	3%	114	39
出典	平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成24年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成24年12月			

資_図表 24-13 在宅医療施設数（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,364		0.9	(0.5)	1,027		0.1	(0.1)
三重県	171	1.2%	0.7	46	12	1.2%	0.0	48
北勢	83	49%	0.9	50	6	50%	0.1	50
中勢伊賀	36	21%	0.6	43	4	33%	0.1	50
南勢志摩	40	23%	0.5	43	2	17%	0.0	44
東紀州	12	7%	0.8	48	0	0%	0	39
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成26年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成26年11月			

資_図表 24-14 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,572,585		96	(16)	966,631		59	(13)	605,954		37	(14)
三重県	24,546	1.6%	98	52	16,064	1.7%	64	54	8,482	1.4%	34	48
北勢	8,420	34%	89	46	5,538	34%	59	50	2,882	34%	31	46
中勢伊賀	7,197	29%	111	59	4,680	29%	72	60	2,517	30%	39	51
南勢志摩	7,271	30%	98	52	4,668	29%	63	53	2,603	31%	35	49
東紀州	1,658	7%	106	56	1,178	7%	75	63	480	6%	31	46
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

24. 三重県

資_図表 24-15 老人保健施設（老健）定員数、特別養護老人ホーム（特養）定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設（老健）定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム （特養） 定員数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	357,540		22	(5.7)	539,475		33	(10.2)	69,616		4.2	(4.2)
三重県	6,214	1.7%	25	56	8,817	1.6%	35	53	1,033	1.5%	4.1	50
北勢	2,353	38%	25	56	2,762	31%	29	47	423	41%	4.5	51
中勢伊賀	1,623	26%	25	56	2,676	30%	41	58	381	37%	5.9	54
南勢志摩	1,880	30%	25	56	2,664	30%	36	53	124	12%	1.7	44
東紀州	358	6%	23	52	715	8%	46	63	105	10%	6.7	56
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 24-16 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人 ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	軽費 ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	209,255		12.7	(10.0)	20,481		1.2	(1.9)	186,381		11.3	(5.6)
三重県	1,163	0.6%	4.7	42	274	1.3%	1.1	49	2,376	1.3%	9.5	47
北勢	369	32%	3.9	41	0	0%	0	43	872	37%	9.2	46
中勢伊賀	180	15%	2.8	40	154	56%	2.4	56	624	26%	9.6	47
南勢志摩	614	53%	8.3	46	120	44%	1.6	52	664	28%	9.0	46
東紀州	0	0%	0	37	0	0%	0	43	216	9%	13.8	54
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 24-17 サービス付き高齢者専用賃貸住宅（サ高住）定員数

二次医療圏	サ高住 （全施設）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 （特定 施設）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 （非特定 施設）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	189,837		11.5	(6.2)	9,386		0.6	(1.2)	180,451		11.0	(5.9)
三重県	4,669	2.5%	18.7	62	463	4.9%	1.9	60	4,206	2.3%	16.9	60
北勢	1,641	35%	17.4	59	0	0%	0	45	1,641	39%	17.4	61
中勢伊賀	1,559	33%	24.0	70	400	86%	6.1	95	1,159	28%	17.8	62
南勢志摩	1,205	26%	16.3	58	0	0%	0	45	1,205	29%	16.3	59
東紀州	264	6%	16.9	59	63	14%	4.0	78	201	5%	12.8	53
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 24-18 介護サービス従事看護師数（介護施設、訪問看護）

二次医療圏	介護サービス従事看護師数				看護師数（施設）				看護師数（訪問）			
	介護サービス従事看護師数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	153,515		9.3	(2.5)	116,114		7.1	(2.3)	37,402		2.3	(0.8)
三重県	2,385	1.6%	9.6	51	1,875	1.6%	7.5	52	510	1.4%	2.0	47
北勢	942	39%	10.0	53	721	38%	7.6	53	221	43%	2.3	51
中勢伊賀	681	29%	10.5	55	575	31%	8.8	58	106	21%	1.6	42
南勢志摩	636	27%	8.6	47	478	25%	6.4	47	159	31%	2.1	48
東紀州	126	5%	8.0	45	102	5%	6.5	48	24	5%	1.5	41
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 24-19 介護サービス従事介護職員数（介護施設等、在宅介護）

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数（介護施設等）				介護職員数（在宅）			
	介護サービス従事介護職員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員数 (介護施設等)	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員数 (在宅)	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,449,644		88	(15.7)	1,230,764		75	(14.6)	218,879		13.3	(5.4)
三重県	22,646	1.6%	91	52	19,585	1.6%	79	53	3,061	1.4%	12.3	48
北勢	7,843	35%	83	47	6,997	36%	74	50	846	28%	8.9	42
中勢伊賀	6,149	27%	94	54	5,336	27%	82	55	813	27%	12.5	49
南勢志摩	7,097	31%	96	55	6,019	31%	81	54	1,078	35%	14.6	52
東紀州	1,557	7%	99	57	1,233	6%	79	53	325	11%	20.7	64
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 24-20 在宅医療・介護サービス利用者数（月間）

二次医療圏	在宅医療利用者数				訪問看護利用者数				訪問介護利用者数			
	在宅医療利用者数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護利用者数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護利用者数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	733,366		45	(24)	349,081		21	(9)	1,423,393		86	(30)
三重県	7,743	1.1%	31	44	4,235	1.2%	17	45	17,124	1.2%	69	44
北勢	2,407	31%	25	42	1,299	31%	14	42	5,020	29%	53	39
中勢伊賀	2,471	32%	38	47	971	23%	15	43	4,759	28%	73	46
南勢志摩	2,491	32%	34	45	1,726	41%	23	52	5,417	32%	73	46
東紀州	374	5%	24	41	239	6%	15	44	1,928	11%	123	62
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

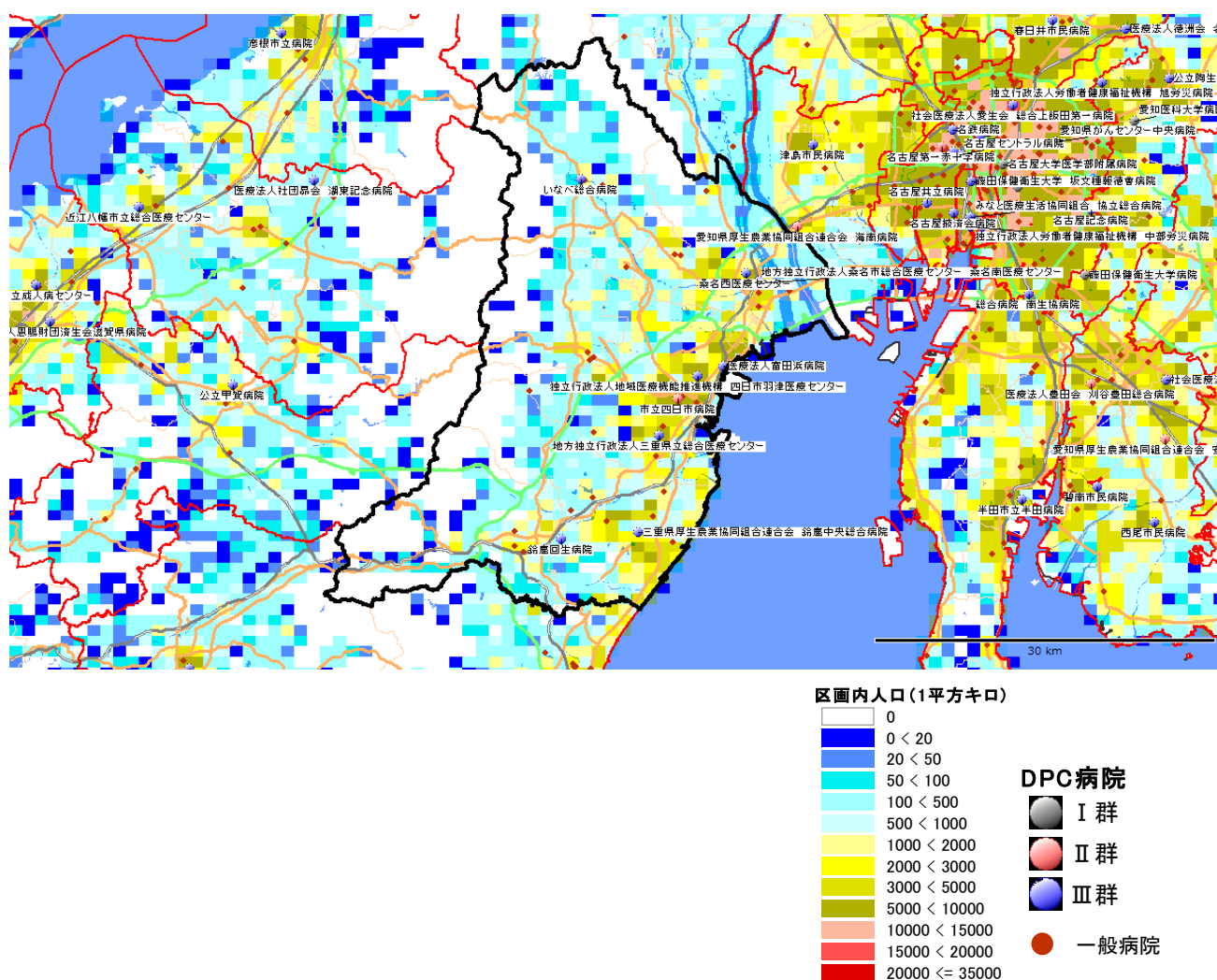
24. 三重県

資_図表 24-21 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	549,932	467,163	29,302	1,011,492	427,742	293,995	52.2%	(24%)	9.1%	(23%)
三重県	9,961	8,040	703	10,424	3,363	3,446	70.5%	58	16.9%	53
北勢	3,553	3,087	126	4,718	1,393	1,470	68.9%	57	7.9%	49
中勢伊賀	2,760	1,910	80	3,159	1,568	956	54.9%	51	7.7%	49
南勢志摩	3,115	2,610	401	1,861	375	691	87.4%	65	36.7%	62
東紀州	533	433	96	686	27	329	94.1%	67	22.6%	56
出典	地方厚生局届出受理名簿平成27年5月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計(一部、ウェルネス独自調査含む) 公的病院はここでは、開設者が国もしくは都道府県、市町村、地方行政法人、その他の公的医療機関(日赤など)としている。									

ほくせい 24-1. 北勢医療圏

構成市区町村¹ 四日市市, 桑名市, 鈴鹿市, 亀山市, いなべ市, 木曽岬町, 東員町, 菰野町, 朝日町, 川越町
人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 北勢医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(北勢医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など：北勢(四日市市)は、総人口約842千人(2015年推計)、面積1107km²、人口密度は761人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測：北勢の総人口は2025年に820千人へと減少し(2015年比-3%)、2040年に755千人へと減少する(2025年比-8%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の94千人が、2025年にかけて130千人へと増加し(2015年比+38%)、2040年には135千人へと増加する(2025年比+4%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費：北勢の一人当たり医療費(国保)は320千円(偏差値52)、介護給付費は231千円(偏差値45)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度：北勢の一人当たり急性期医療密度指数³は0.81、一人当たり慢性期医療密度指数は0.91で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状：総医師数の偏差値が42(病院医師数41、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は44と少ない。

*一般病床等の現状：人口当たりの一般病床の偏差値は42で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は40と少ない。北勢には、年間全身麻酔件数が2000例以上の市立四日市病院(Ⅱ群・救命)、1000例以上の三重県立総合医療センター(救命)、500例以上の四日市羽津医療センター、鈴鹿中央総合病院、鈴鹿回生病院がある。

*療養病床の現状：人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状：総療法士数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は偏差値45とやや少ない。

*精神病床の現状：人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状：人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状：北勢の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8420人(75歳以上1000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が5538床(偏差値50)、高齢者住宅等が2882床(偏差値46)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅系は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、6997人(75歳以上1000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設56、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設51、有料老人ホーム41、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム46、サ高住59で

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均、0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実

ある。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 50 と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値 50 と全国平均レベルである。介護職員（在宅）の合計は、846 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 42)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

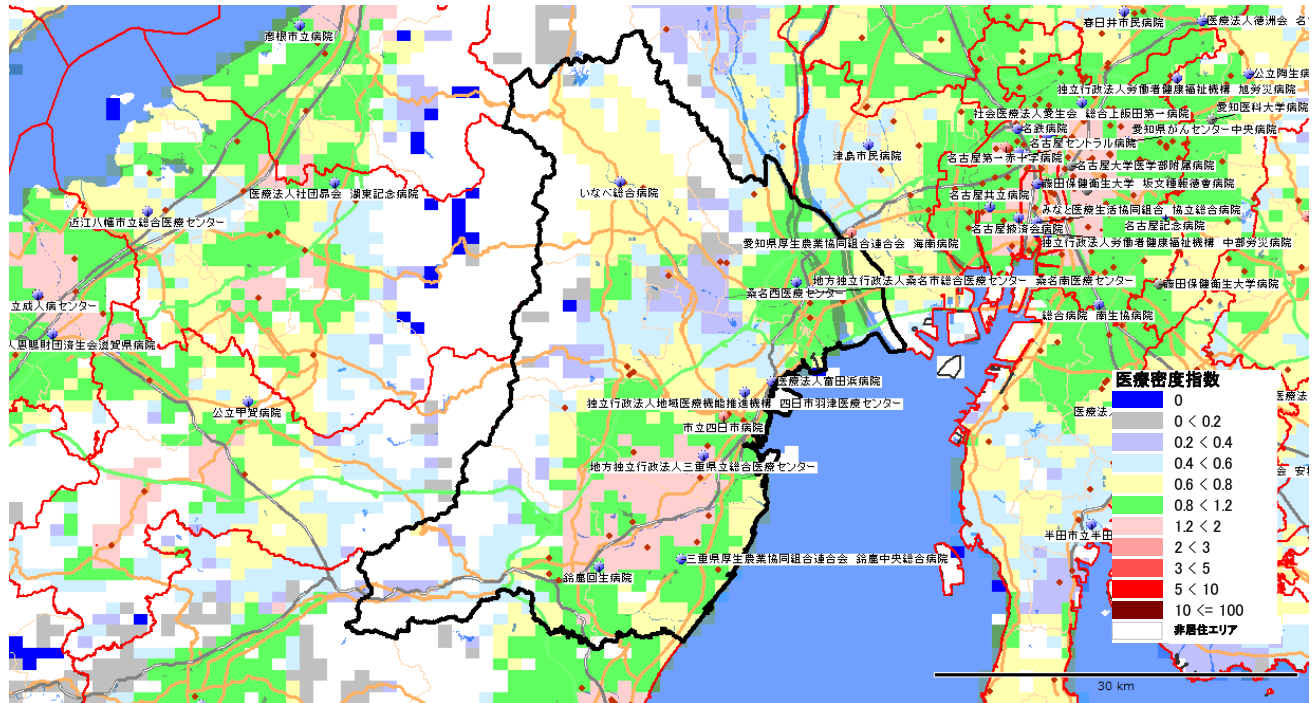
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-17%であり、介護の充足度は低い。2040 年の介護充足度指数は-67%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、非常に多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

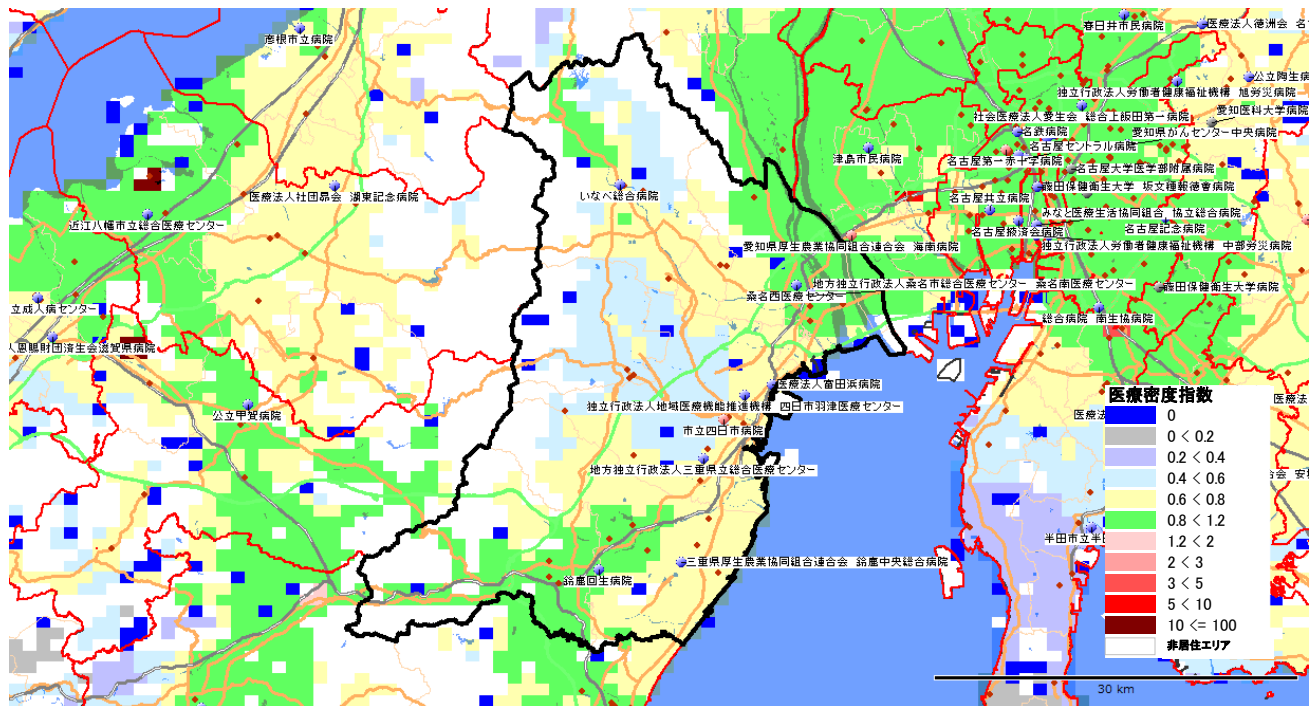
24. 三重県

2. 医療密度⁵

図表 24-1-1 急性期医療密度指数マップ



図表 24-1-2 慢性期医療密度指数マップ

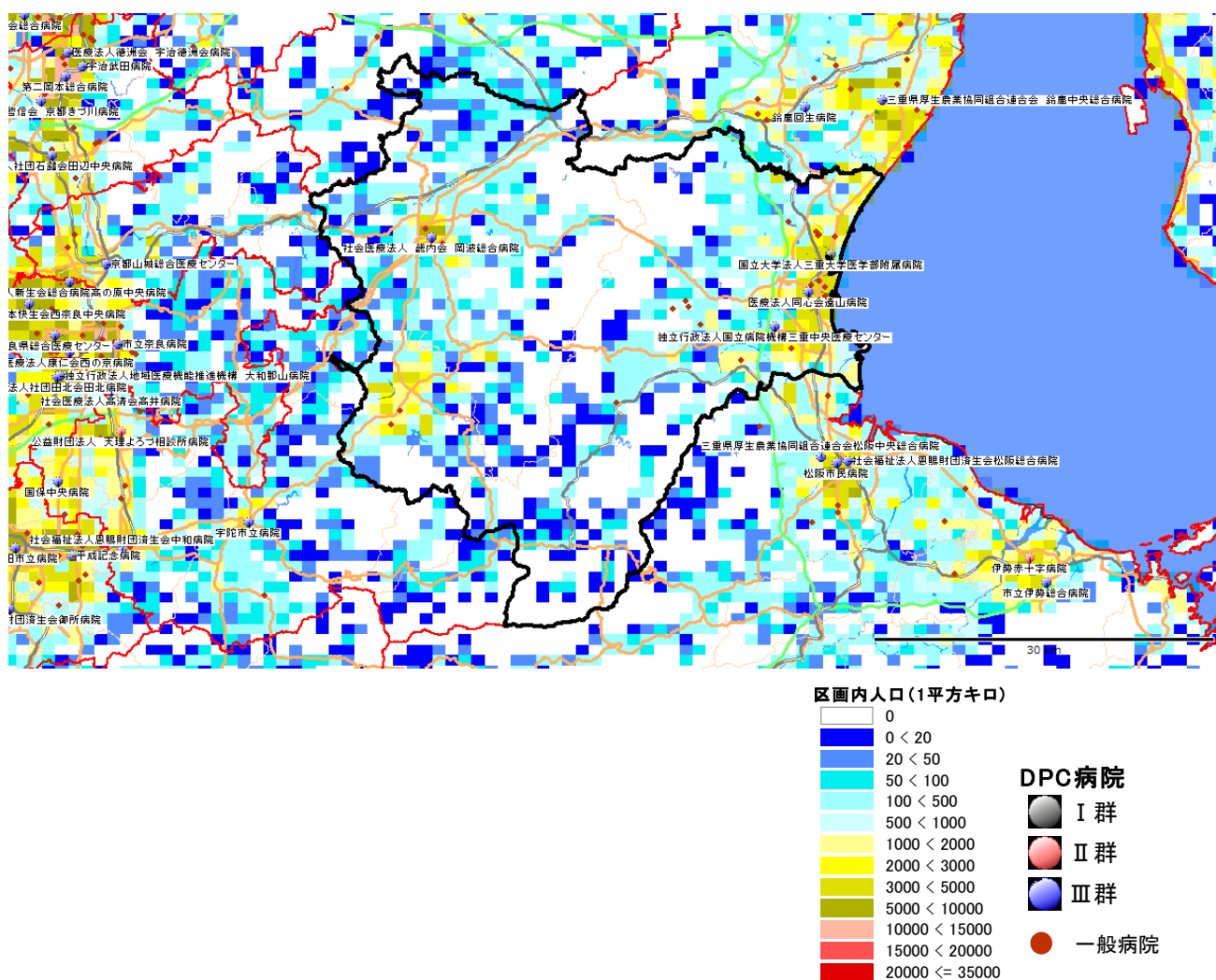


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

24-2. ちゅうせい い が 中勢伊賀医療圏

構成市区町村¹ 津市,名張市,伊賀市

人口分布² (1km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 中勢伊賀医療圏を1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(中勢伊賀医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 中勢伊賀(津市)は、総人口約 452 千人(2015 年推計)、面積 1399 km²、人口密度は 323 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 中勢伊賀の総人口は 2025 年に 421 千人へと減少し(2015 年比-7%)、2040 年に 362 千人へと減少する(2025 年比-14%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 65 千人が、2025 年にかけて 82 千人へと増加し(2015 年比+26%)、2040 年には 81 千人へと減少する(2025 年比-1%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 中勢伊賀の一人当たり医療費(国保)は 324 千円(偏差値 53)、介護給付費は 284 千円(偏差値 59)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 中勢伊賀の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.03、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.93 で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 53(病院医師数 54、診療所医師数 50)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は 49 と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 53 で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は 47 とやや少ない。中勢伊賀には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の三重大学医学部附属病院(I 群・救命)、1000 例以上の三重中央医療センターがある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 49 と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 48 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 51 と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 52 で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 57 で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 中勢伊賀の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7197 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 59)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 4680 床(偏差値 60)、高齢者住宅等が 2517 床(偏差値 51)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅系は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5336 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 55)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 56、特別養護老人ホーム 58、介護療養型医療施設 54、有料老人ホーム 40、軽費ホーム 56、グループホーム 47、サ高住 70 である。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 43 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 50 と全国平均レベルである。介護職員（在宅）の合計は、813 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 49)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

【医療と介護の需要予測】

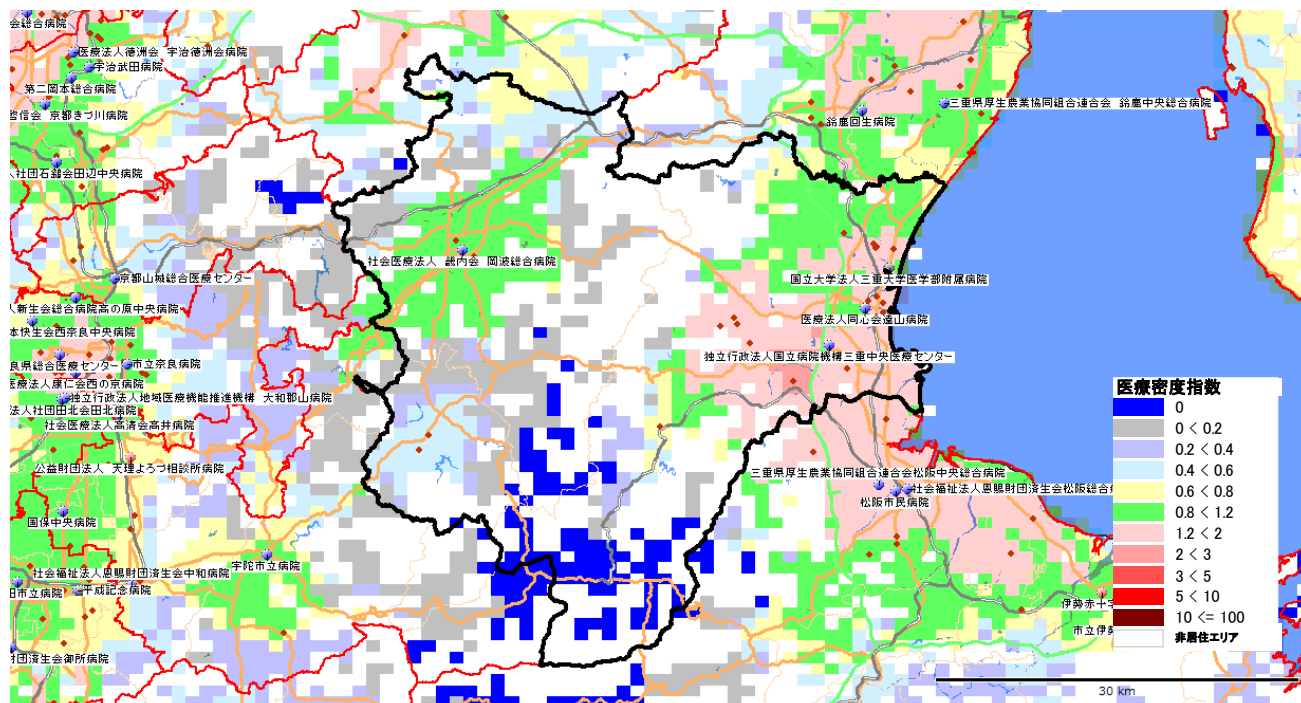
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+8%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040 年の介護充足度指数は-15%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

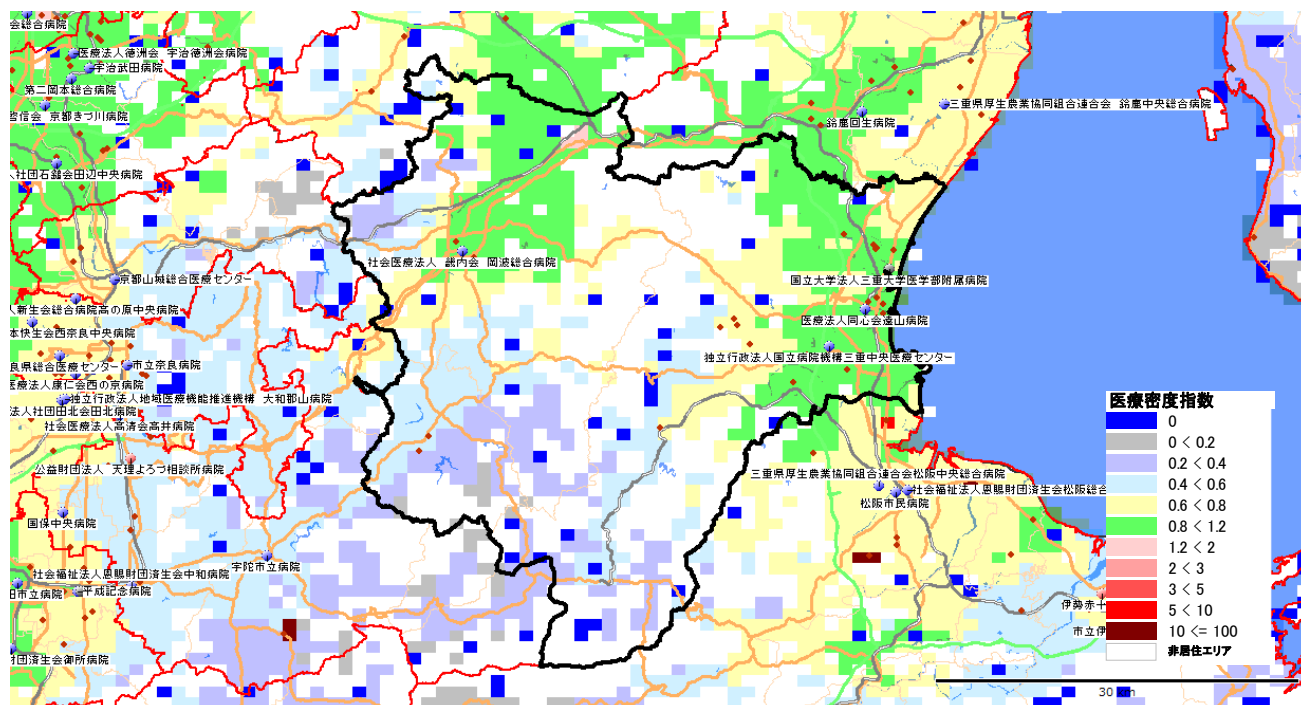
24. 三重県

2. 医療密度⁵

図表 24-2-1 急性期医療密度指数マップ



図表 24-2-2 慢性期医療密度指数マップ

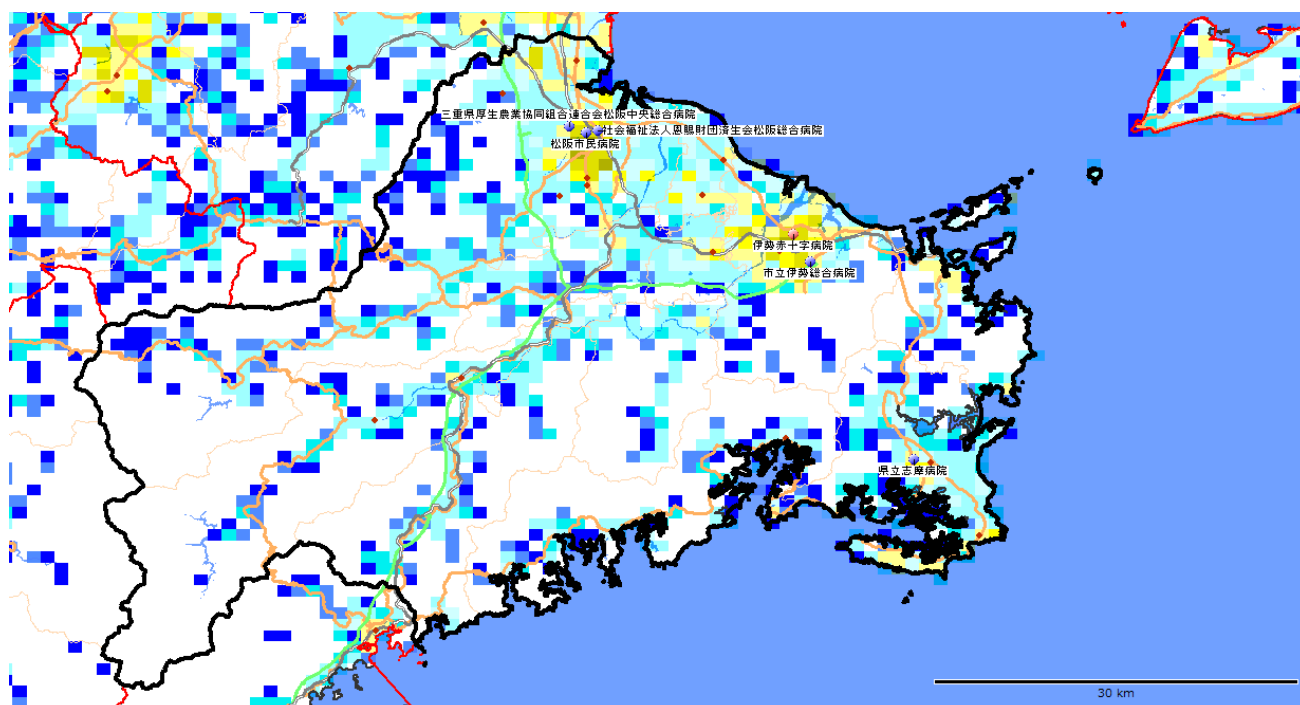


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

24-3. なんせいしま 南勢志摩医療圏

構成市区町村¹ [伊勢市](#), [松阪市](#), [鳥羽市](#), [志摩市](#), [多気町](#), [明和町](#), [大台町](#), [玉城町](#), [度会町](#), [大紀町](#),
南伊勢町

人口分布² (1 km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院

● I 群

● II 群

● III 群

● 一般病院

¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 南勢志摩医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000 人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000 人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000 人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(南勢志摩医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 南勢志摩(松坂市)は、総人口約 454 千人(2015 年推計)、面積 2279 km²、人口密度は 199 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 南勢志摩の総人口は 2025 年に 412 千人へと減少し(2015 年比-9%)、2040 年に 344 千人へと減少する(2025 年比-17%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 74 千人が、2025 年にかけて 85 千人へと増加し(2015 年比+15%)、2040 年には 82 千人へと減少する(2025 年比-4%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 南勢志摩の一人当たり医療費(国保)は 317 千円(偏差値 52)、介護給付費は 284 千円(偏差値 59)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 南勢志摩の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.92、一人当たり慢性期医療密度指数は 2.2 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり余裕がある。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 47(病院医師数 45、診療所医師数 52)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は 48 と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 48 で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は 47 とやや少ない。南勢志摩には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の伊勢赤十字病院(Ⅱ群・救命)、1000 例以上の松阪総合病院、松阪中央総合病院、500 例以上の松阪市民病院がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 49 と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 44 と少なく、回復期病床数は偏差値 52 と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 47 で精神病床数はやや少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 56 で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 南勢志摩の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7271 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 4668 床(偏差値 53)、高齢者住宅等が 2603 床(偏差値 49)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅系は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、6019 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 54)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 56、特別養護老人ホーム 53、介護療養

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

型医療施設 44、有料老人ホーム 46、軽費ホーム 52、グループホーム 46、サ高住 58 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 43 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 44 と少ない。介護職員（在宅）の合計は、1078 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 52)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

【医療と介護の需要予測】

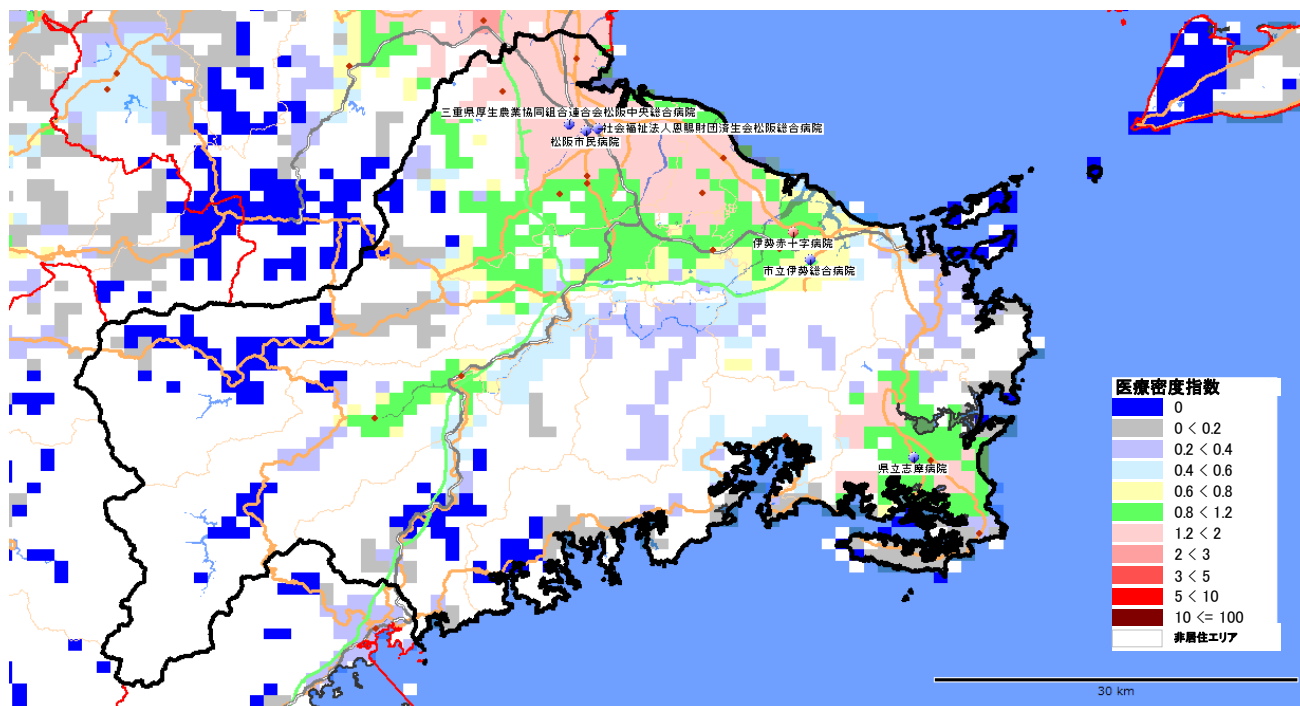
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-2%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040 年の介護充足度指数は-13%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

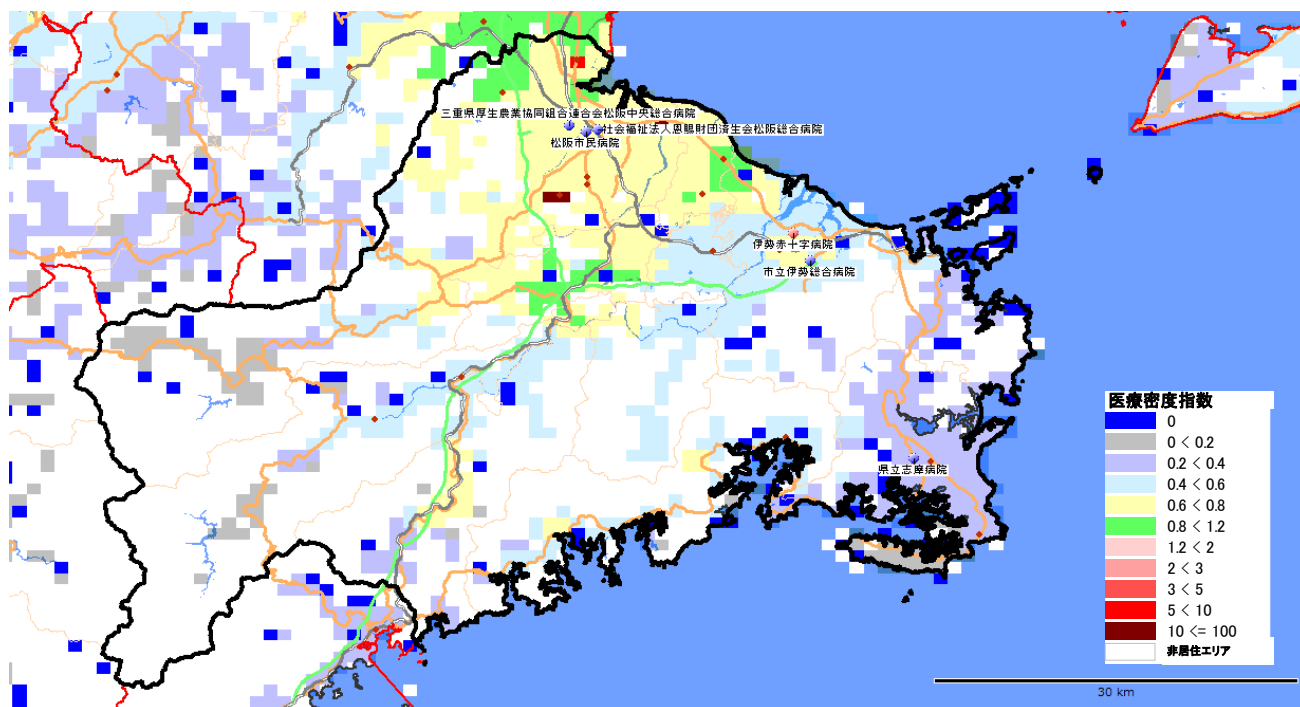
24. 三重県

2. 医療密度⁵

図表 24-3-1 急性期医療密度指数マップ



図表 24-3-2 慢性期医療密度指数マップ

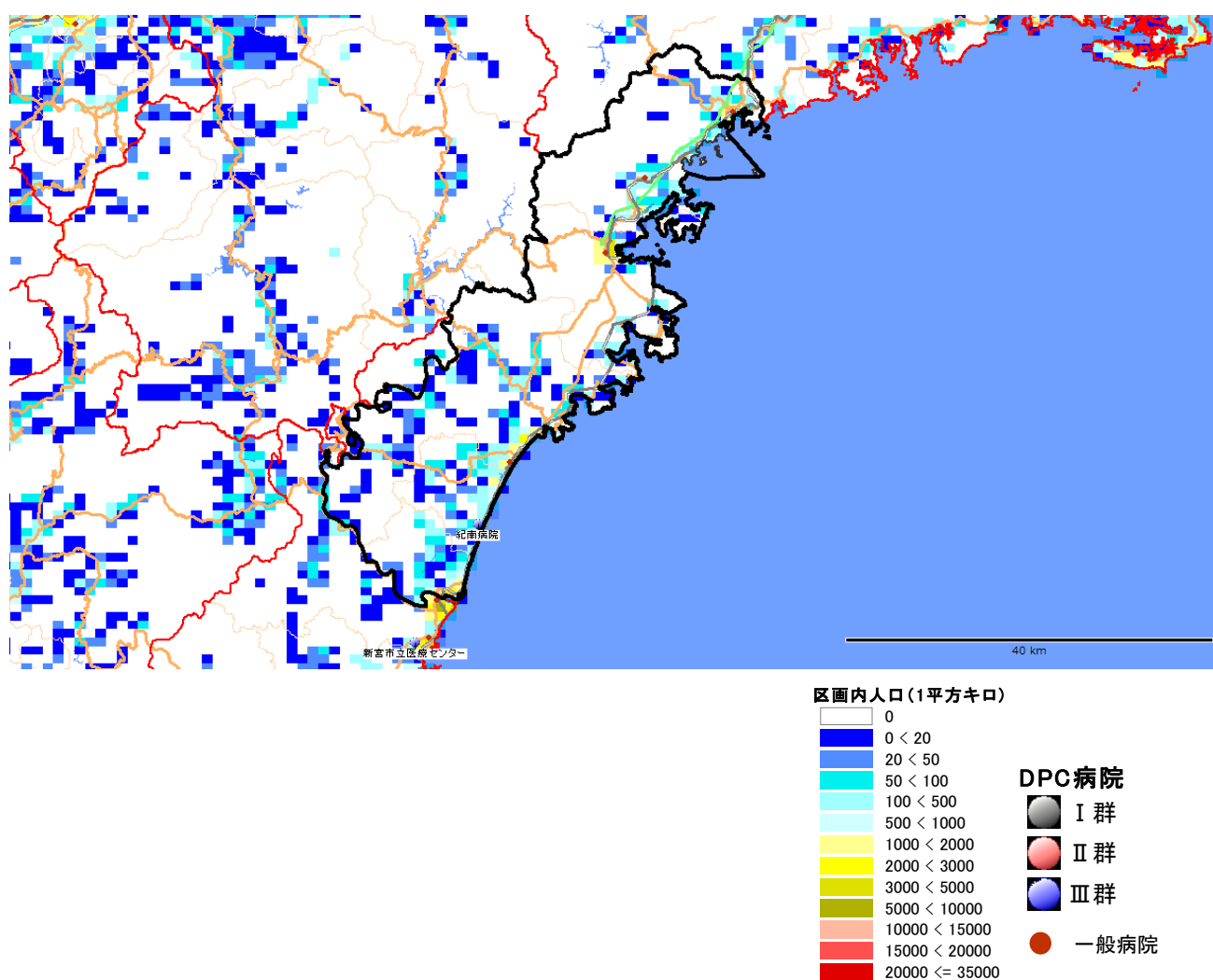


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

24-4. ひがしきしゅう 東紀州医療圏

構成市区町村¹ [尾鷲市](#), [熊野市](#), [紀北町](#), [御浜町](#), [紀宝町](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 東紀州医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(東紀州医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 東紀州(尾鷲市)は、総人口約 74 千人(2015 年推計)、面積 992 km²、人口密度は 74 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 東紀州の総人口は 2025 年に 62 千人へと減少し(2015 年比-16%)、2040 年に 46 千人へと減少する(2025 年比-26%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 16 千人が、2025 年にかけて 17 千人へと増加し(2015 年比+6%)、2040 年には 14 千人へと減少する(2025 年比-18%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 東紀州の一人当たり医療費(国保)は 340 千円(偏差値 57)、介護給付費は 293 千円(偏差値 62)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 東紀州の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.66、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.74 で、急性期の医療も慢性期の医療も少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 44(病院医師数 40、診療所医師数 54)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 54 とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 46 で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は 34 と非常に少ない。東紀州には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 66 と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 41 と少なく、回復期病床数は存在しない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 58 で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 62 で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 東紀州の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1658 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 56)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 1178 床(偏差値 63)、高齢者住宅等が 480 床(偏差値 46)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1233 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 53)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 52、特別養護老人ホーム 63、介護療養型医療施設 56、有料老人ホームなし(偏差値 37)、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 54、サ高住 59 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 48 と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

は存在しない。介護職員（在宅）の合計は、325人(75歳以上1000人当たりの偏差値64)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

【医療と介護の需要予測】

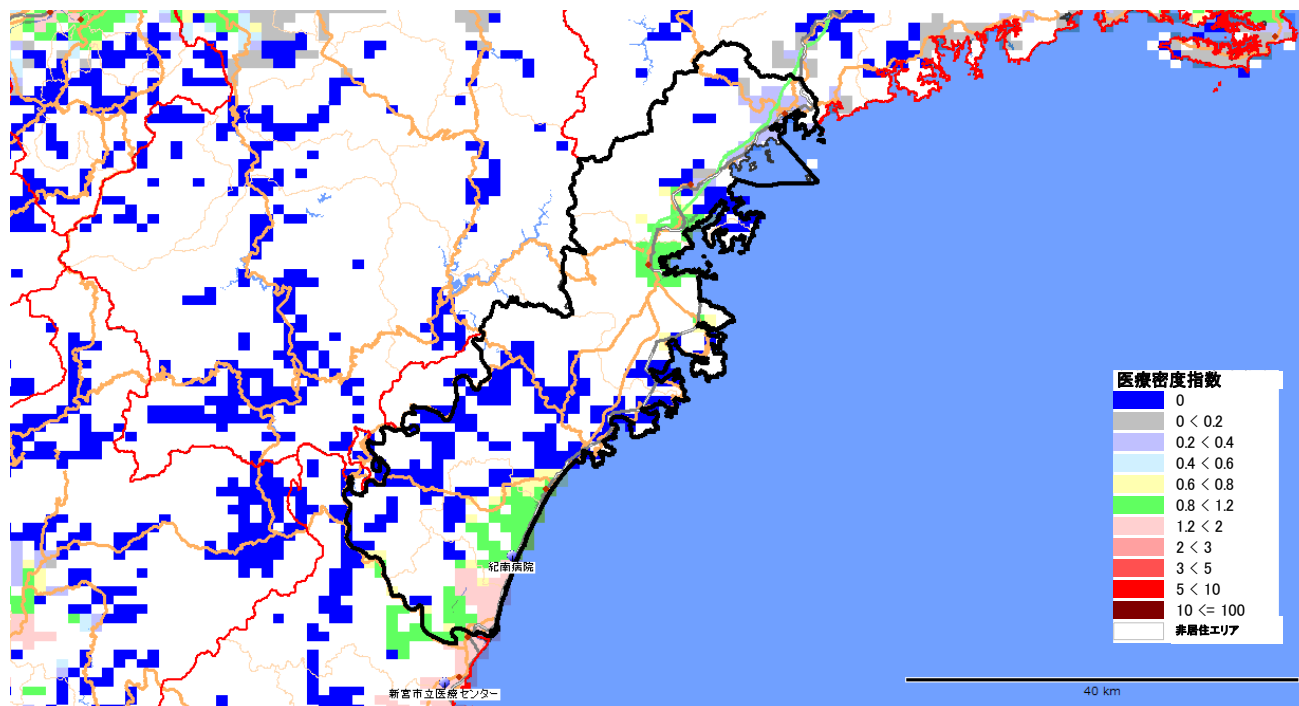
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+9%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は+18%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でやや過剰ぎみである。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

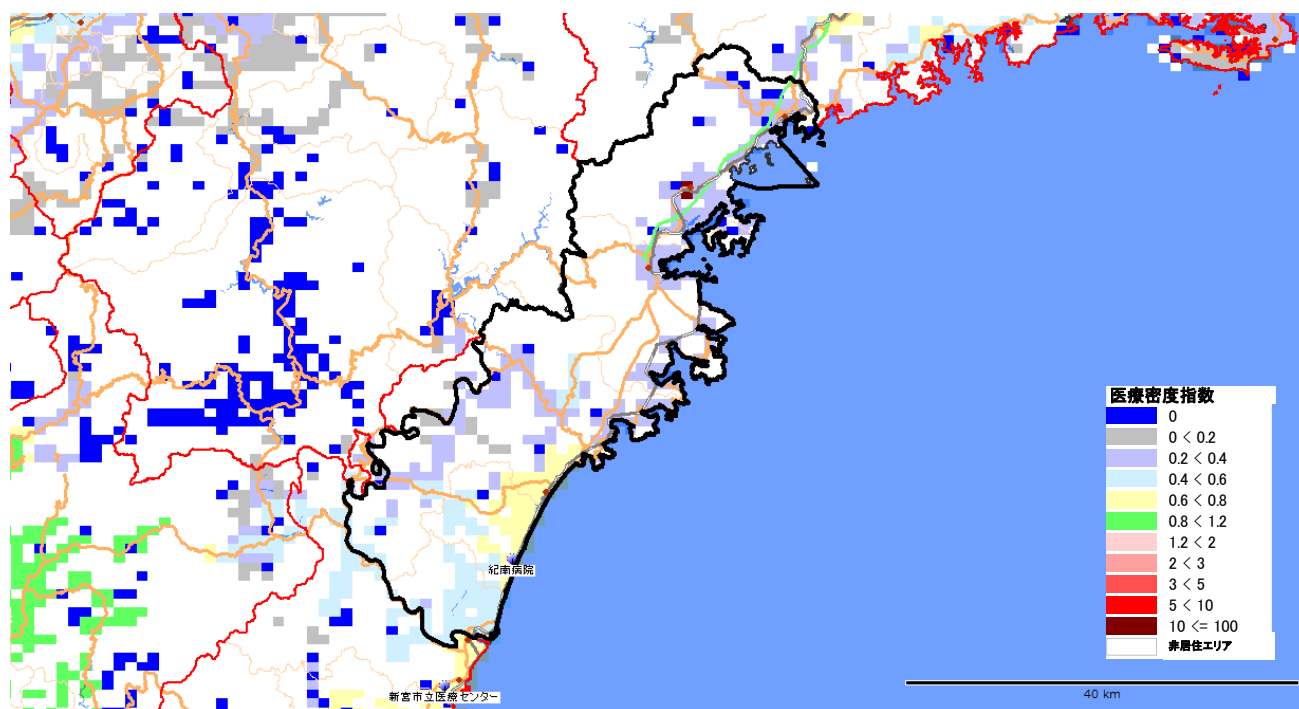
24. 三重県

2. 医療密度⁵

図表 24-4-1 急性期医療密度指数マップ



図表 24-4-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。